

令和5年度 学校評価 自己評価書(2学期)

1 本校の重点目標

- 全ての教育の基本である人権教育の充実と学びの保障
- 特別な教育的支援を必要とする児童への支援
- 不祥事根絶の遵守
- 業務改善・働き方改革への取組

2 各領域の年度目標

- 【確かな学力の定着】 かしこく
- 各種学力検査の結果分析により一人一人の実態を確実に把握し、確かな学力を身に付けさせ、アンダーアチーバーを解消する。
- 【豊かな心の育成】 やさしく
- いじめや不登校、問題行動の早期発見に努め、いじめや不登校、問題行動の発生0を目指す。
 - 自尊感情の育成とより良い人間関係づくりに努める。
- 【健やかな体の育成】 たくましく
- 「1校1運動(一人1運動)」を「かけ足」とし、基礎体力の向上を図り、体力・運動能力調査での全国・市平均に近づける。
 - 「チャレンジかごしま」に積極的に参加する。

3 評価項目【4段階評価 4:十分達成 3:おおむね達成 2:やや不十分 1:不十分】

視点	評価項目		評価	
			1学期	2学期
自身の取組から	重点項目	1 MOM姿勢を徹底するとともに、個に応じた学びの保障ができていますか。	3.3	3.3
		2 一人一人への理解を深め、方向性を確認しながら支援ができていますか。	3.2	3.2
		3 不祥事根絶のため、自分事として受け止め、服務規律の厳正確保に努めていますか。	3.5	3.7
		4 放課後の時間を有効利用しているか。(業務改善)	3.3	3.0
	「確かな学力」向上プラン	1 学力向上アクションプランに基づいた取組ができていますか。	2.8	3.0
		2 特別支援教育や人権尊重の視点に立った授業改善を推進しているか。	3.3	3.2
		3 基礎的・基本的事項の確実な定着を徹底しているか。	2.8	3.0
		4 家庭学習の習慣を確立するために保護者に働きかけていますか。	3.3	2.8
		5 GIGAスクール構想に基づく情報教育の充実を図っているか。	3.0	3.0
		6 消費者教育の充実を図っているか。	3.3	3.0
		7 主権者教育に取り組んでいるか。	3.3	3.0
	「豊かな心」育みプラン	1 人権尊重の視点に立った学級経営を推進しているか。	3.3	3.3
		2 人権同和教育の充実を図っているか。	4.0	3.4
		3 特別支援教育の充実を図っているか。	3.0	3.0
		4 積極的な生徒指導ができていますか。	3.5	3.5
		5 道徳教育の充実を図っているか。	3.0	3.0
		6 特別活動の充実を図っているか。	3.0	2.8
		7 環境教育の充実を図っているか。また環境接遇に努めているか。	3.0	3.0
		8 読書指導の充実を図っているか。	3.0	3.0
		9 郷土教育・国際理解教育の充実を図っているか。	3.0	3.3

視点	評価項目			評価		
				1学期	2学期	
21	自身 の 取 組 か ら	「健やかな体 」育み プラン	1	体力・運動能力調査の結果等を用い、個に応じた指導ができていますか。	3.3	3.3
22			2	教科体育の充実を図っているか。	4.0	3.5
23			3	主体的な体力づくりを推進しているか。	2.8	3.0
24			4	保健指導や保健活動を充実させているか。	3.6	3.4
25			5	新型コロナウイルス感染症をはじめとする感染症への対策ができていますか。	3.6	3.1
26			6	食に関する指導の充実を図っているか。	3.8	3.5
27			7	安全指導の徹底を図っているか。	3.8	3.2
28	自身 の 姿 か ら	教師 像	1	教育公務員として自覚をもち、信頼される言動ができていますか。	3.2	3.2
29			2	授業を大切に、研修に努め、子どもの力を伸ばしているか。	3.3	3.0
30			3	教育者としてのバランス感覚を身に付け、心身ともに健康であるか。	3.3	3.3
31	学 校 全 体 の 様 子 か ら	学 校 像	1	何事にも目標をもって取り組む学校であるか。	3.0	3.3
32			2	あいさつがよくできる明るい学校であるか。	3.0	3.1
33			3	掃除が行き届いたきれいな学校であるか。	2.9	2.9
34			4	家庭・地域から信頼され、開かれた学校であるか。	3.0	3.2
35	子 ど も の 姿 か ら	子 ど も 像	1	夢や目標に向かって努力する子どもであるか。	3.0	3.0
36			2	相手を思いやり大切にする子どもであるか。	3.0	3.0
37			3	心も体もたくましい子どもであるか。	2.7	2.7
38			4	自分で考え、判断し、行動できる子どもであるか。	2.7	2.8

4 3学期に向けて

- 【確かな学力の定着】かしこく
- デジタルドリル「navima」を活用し、個に応じた取組を推進する。タブレットの持ち帰りもさらに進める。
 - 本校テーマ研修での実践を踏まえ、学力向上アクションプランに基づき、分かる授業の展開を進める。
- 【豊かな心の育成】やさしく
- 子どもたちの様子をこれまで以上に把握し、教師が意図をもって居場所づくりを進めるようにする。
 - 全職員で子どもたちの良さを見つけほめることで自己肯定感を高められるように小さなことでもほめて認めていく。
- 【健やかな体の育成】たくましく
- 感染症も流行する時期なので換気や手洗い・うがい、ハンカチ・ちり紙を持つ習慣等身に付けさせたい。